

# Optics & Photonics Japan 2010

付設展示会（技術発表セッション） 出展のお誘い

日本光学会  
幹事長 武田光夫  
Optics & Photonics Japan 2010  
実行委員長 加藤純一

日本光学会では、今年も学術講演会「Optics & Photonics Japan」を開催いたします。本講演会は光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における新たな情報発信の場として広く認識されております。今年の Optics & Photonics Japan 2010 は

「レーザー50周年:ともに歩む光科学と光技術」をテーマに開催いたします。

今年には1960年のレーザー発明から50周年を迎える記念すべき年です。レーザーは今や、基礎科学はもちろん、計測・医療・情報通信・加工など多岐にわたる分野で不可欠なツールであると同時に、近年は波長・パワー・時間領域での極限性の追求がますます進展し、絶えずその可能性を広げつつあります。

この50年、光科学・光技術はレーザーとともに急速な進歩を遂げてきました。光科学においては、量子光学・近接場光学・ナノ構造フォトニクス・バイオフォトニクスなど、新分野の展開がめざましく、一方、光技術は光学機器・光通信・光記録・光情報処理など、日本がリードし、科学技術のあらゆる分野における基盤技術となっております。Optics & Photonics Japan 2010では、レーザーと光科学・光技術との関係を再確認し、新たな光科学分野および光産業の創出を目指しております。

そんな中、今年も Optics & Photonics Japan 2010 では、付設展示会を企画いたしました。

今回は、付設展示会の呼称を「技術発表セッション」と銘打ち、講演会のプログラムの一部として組込みます。毎年この展示会は、各企業から講演会参加者への「最新機器と技術の情報交換の場」として、技術者、研究者からも、とても期待されております。会場は、ポスターセッションと同じ場所で行ないます。つきましては、下記要領で出展企業を募集することになりましたので、多数お申し込みくださいますようお願い申し上げます。なお出展企業の特典として、講演予稿集に企業広告をモノクロ1ページ、無料にて掲載いたします。

## 1. 基調講演

渡部 俊太郎 氏（東京理科大学）  
矢部 孝 氏（東京工業大学）

## 2. OSA ,SPIE 会長特別講演

Prof. James C. Wyant (Univ.of Arizona, USA) President of OSA  
Dr. Ralph B.James (Brookhaven National Lab,USA) President of SPIE

## 3. 国際シンポジウム

「アジアにおける光科学・光技術」

## 4. 講演分野

●光物理（フォトニック結晶、メタマテリアル、錯乱光学、物理光学、光科学など） ●結像素子、光学器械（光学設計・評価、材料・加工など） ●X線結像光学（EUV光源、X線光学、素子など） ●分光（ポンププローブ法、非線形分光、顕微分光、素子、装置など） ●レーザー（レーザー装置、レーザー材料、レーザープロセッシングなど） ●近接場光学 ●量子光学、非線形光学（量子通信、量子干渉、波長変換、位相共役、非線形光学材料、テラヘルツ光源など） ●光応用計測（幾何光学応用、物理光学応用、光ファイバー応用、環境計測など） ●干渉計測（干渉光計測、縞解析など） ●光情報処理（画像形成、光演算、光接続、産業応用など） ●画像

処理（デジタル画像処理、画像回復、画像解析、画像デバイス応用など） ●フォトニクス材料・デバイス（発光・受光、変調素子、光導波路、画像表示素子など） ●視覚光学（生理光学、心理物理、色覚など） ●光通信（光通信デバイス、信号処理、システムなど） ●光記録（光メモリー、感光材料、有機フォトニクス材料など） ●光源、測光、照明（レーザー以外の光源、測光など） ●医学・生物応用光学（OCT、分子イメージング、信号処理、システム、レーザー医療、応用など）

## 【付設展示会(技術発表セッション)出展要領】

- ①会 期 2010年11月8日(月) 13時～19時15分  
2010年11月9日(火) 9時～17時  
2010年11月10日(水) 9時～14時半(予定)  
※搬入 11月8日(月) 午前中、 搬出 11月10日(水) 14時半～
- ②会 場 中央大学 駿河台記念館（御茶ノ水駅より徒歩5分）
- ③小間寸法 1800(W)×900(D)×2100(H)mm(予定)(テーブルの高さは約700mmです。)
- ④出展料金 1小間 157,500円 書籍は1小間 52,500円(共に税込)  
※特典：講演予稿集にモノクロ1頁広告を掲載いたします。
- ⑤展示方法 テーブルトップディスプレイ(テーブルの上に製品を並べる方式)  
※ 展示台 1800(W)×900(D)×700(H)mm  
バックパネル、テーブルクロス、社名板は無料で共通のものを用意します。  
展示台が不要の場合は出品申込書にご明記ください。  
※ 技術発表セッションという性質上、製品の価格表示はなるべくお控えください。
- ⑥電力供給 1小間あたり100Wまでとさせていただきます。(ノートパソコン1台分相当)
- ⑦申込締切 2010年9月17日(金)
- ⑧申込方法 添付の出品申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはご郵送ください。
- ⑨銀行振込先 お申し込みをいただいた時点で請求書をお送りいたしますので  
出品料を9月30日(木)までに下記銀行にお振り込みください。(注)  
三菱東京UFJ銀行 大久保支店 当座 No.65102  
りそな銀行 新都心営業部 当座 No.108873  
みずほ銀行 新宿西口支店 普通 No.1428568  
三井住友銀行 新宿通支店 普通 No.7504618  
三菱東京UFJ銀行 大久保支店 普通 No.5194626  
●口座名義 アドコム・メディア株式会社
- ⑩広告原稿 完全版下データ(A4サイズ：版面は260mm×180mm)  
※ 原稿締切は9月24日(金) 必着でお願いします。  
※ 版下の制作は、別途実費を申し受けます。
- ⑪問合せ先 アドコム・メディア株式会社 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519 Email [sales@adcom-media.co.jp](mailto:sales@adcom-media.co.jp)

(注)：申込者の都合により出展を取りやめた場合、出展料の返却はいたしません。展示会の60日前までの取り消しは、キャンセル料として参加料の1/2、それ以降は出展料の全額を申し受けます。

# Optics & Photonics Japan 2010

## 付設展示会（技術発表セッション）

### 出品申込書

申し込み小間数

約1800(W)×900(D)×2100(H)mm

小間

出展社用名札(無料)

個

テーブル(無料)

1800(W)×900(D)×700(H)mm

(どちらかに○印)

要・不要

招待状(無料)

枚

椅子

(1小間につき2脚無料)

脚

必要電源容量

(どちらかに○印)

100 W ・ 不要

主な出品製品（Optics & Photonics Japan 2010 ホームページに掲載します。）

出品料お振込み予定日 月 日

上記要項で申し込みます。

平成 22 年 月 日

会社名

住所 〒

TEL

FAX

担当部課名

担当者名

フリガナ

印

Email

URL

【お申し込み先】



Advanced Communication Media

アドコム・メディア株式会社

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27

TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519

# Optics & Photonics Japan 2010

## 講演予稿集広告・カタログ展示・企業セミナーの募集について

日本光学会では、今年も学術講演会「Optics & Photonics Japan」を開催いたします。本講演会は光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における新たな情報発信の場として広く認識されております。今年の Optics & Photonics Japan2010 は「レーザー 50 周年：ともに歩む光科学と光技術」をテーマに開催いたします。光科学・光技術はレーザーとともに急速な進歩を遂げてきました。光科学においては、量子光学・近接場光学・ナノ構造フォトンクス・バイオフィトンクスなど、新分野の展開がめざましく、一方、光技術は光学機器・光通信・光記録・光情報処理など、日本がリードし、科学技術のあらゆる分野における基盤技術となっています。「Optics & Photonics Japan 2010」では、レーザーと光科学・光技術との関係を再確認し、新たな光科学分野および光産業の創出を目指しております。本講演会でのビジネスチャンスを広げるため、本年も予稿集広告、カタログ展示、企業セミナーを下記のとおり募集することになりました。何卒多数お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

### ● 講演予稿集広告概要

原稿 A4 版 版下完全データ  
原稿締切日 9月24日(金) 必着  
講演予稿集 1部進呈  
発行部数 1000部  
発行日 2010年11月8日(月)  
広告申込 裏面の申込用紙をお送りください。

広告料金(税込)

	4色	2色	1色
表4	94,500	73,500	—
表3	73,500	52,500	—
表2	84,000	63,000	—
後付	—	—	31,500

※版面は 260mm×180mm をお願いいたします。

※版下制作は、別途実費を申し受けます。

お申し込みは裏面をご覧ください。

### ● カタログ展示概要

場所 中央大学 駿河台記念館 3階 OPJ2010 技術発表セッション会場  
期間 11月8日(月)～10日(水)  
申込締切日 10月8日(金)  
料金(税込) 1枠 31,500円 ※ただし、予稿集広告を出稿の場合は、1枠 10,500円  
数量 1枠につき上限 50部  
方法 カタログをテーブル上に並べ、自由にお取りいただく方法  
残部について 原則として現地にて廃棄。ご希望の場合は、着払いにて返送いたします。  
カタログ展示申込 裏面の申込用紙をお送りください。

お申し込みは裏面をご覧ください。

### ● 企業セミナー概要

日時 11月8日(月)・9日(火) 13:00～13:30 予定(1件30分)  
場所 中央大学駿河台記念館 会議室(会場は事務局にご一任ください。)  
講演費用(税込) 1件30分 52,500円  
申込締切日 10月8日(金) ※ただし、予定数に達した時点で締切とさせていただきます。  
聴講費 無料  
受付 講演各社にてお願いします。  
企業セミナー申込 裏面の申込用紙をお送りください。

※聴講者への配布資料、ならびに PC は、各社にてご用意ください。 プロジェクターは会場にてご用意いたします。

お申し込みは裏面をご覧ください。

Optics & Photonics Japan 2010  
講演予稿集広告・カタログ展示・企業セミナー申込書

欄に をお入れください。

講演予稿集広告

標記広告を           色           頁 申し込みます。

カタログ展示

カタログ展示コーナーへ            枠 申し込みます。

送付予定部数           部           カタログの内容

カタログサイズ            A 4 ・ その他 ( 縦            mm 横            mm )

残部の取扱い            現地にて廃棄 ・ 着払いにて返送 ( いずれかに○印)

企業セミナー

企業セミナーに            枠 申し込みます。

講演の題目           

講演者            講演希望日            11月8日 ・ 9日 ( いずれかに○印)

申し込み、お問い合わせ先



Advanced Communication Media 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27

アドコム・メディア株式会社 TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519

この申込書に必要事項記入し、FAX ( **03-3368-1519** ) でお送りください。

2010年 月 日

貴社名           

TEL           

FAX           

所在地           

ご担当者名           

所属部署           

E-mail           

URL

## 昨年の出展社

### 企業展示

伊藤光学工業(株)  
(有)エーピーエフ  
(株)エフアイティー  
(株)オプセル  
オプトワークス(株)  
カンタムエレクトロニクス(株)  
(株)グラビトン  
ジーエスアイ・グループ・ジャパン(株)  
シグマサイバーテック(株)  
シナジーオプトシステムズ(株)  
昭和オプトロニクス(株)  
ソーラボジャパン(株)  
日本アールソフトデザイングループ(株)  
日本ナショナルインスツルメンツ(株)  
(株)日本レーザー  
(株)日本ローパー  
(株)リーディンテックス

### 書籍展示

アドコム・メディア(株)  
(株)アドスリー

### カタログ展示

サイバネットシステム(株)  
伯東(株)

(50音順)